

「あつぎ行政経営プラン」平成29年度取組結果に対する行政改革調査委員会の意見（案）

- ・取組実績及び目標実績について、全体としては実施計画に基づきおおむね順調に進捗しているが、一部においてやや遅れが見られる。
- ・進捗が遅れている取組については、計画最終年度（2020年度）の目標達成に向けた取組を、着実に推進されたい。なお、目標値と実績値が乖離している取組については、計画主管課である行政経営課と事業主管課とが連携を図りながら、今後の取組の方向性を検討するなど積極的に推進されたい。
- ・成果指標としてアンケート結果などを設定している取組については、結果の数値による目標の達成・未達成にとどまらず、経年での変化や結果の内訳等をよく分析し、取組の見直しに活用する必要がある。

【重点項目別の意見】

重点項目名	目標設定項目	達成項目	未達成項目	取組結果についての意見
1 強い組織をつくる	7	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づきおおむね順調に取組が進捗しているが、一部においてやや遅れが見受けられる。 ・目標未達成の4項目については、計画最終年度（2020年度）の目標値の達成に向け、各取組において更なる改善を進めていく必要がある。 ・特に、1-(3)-イ組織のマネジメント力の強化の成果指標「庁内応援制度及び部内人事配置制度の活用件数」については、達成率が82.4%（目標17件に対し、実績14件）となっていることから、制度の更なる活用に向けた取組が必要である。
2 強い財政をつくる	9	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づきおおむね順調に取組が進捗している。 ・目標未達成の3項目については、計画最終年度（2020年度）の目標値の達成に向け、各取組において更なる改善を進めていく必要がある。 ・「2-(1)-イ 特定財源の確保」の成果指標「②広告掲載事業の効果額」については、実績値が減少傾向にあることから、広告媒体の新規開拓に積極的に取り組む必要がある。 ・「2-(2)-工 公共施設エネルギー利用の合理化」の成果指標「電気使用量の削減量」については目標値と実績が大幅に乖離しており、今後、本取組の目的である公共施設におけるエネルギー使用によるCO2排出量の削減を目指し、新たに設定した目標値の達成に向けて積極的に取り組む必要がある。 ・「2-(3)-イ 未利用地の積極的活用」の成果指標「（未利用地の）売却等件数」については、取組に対して、すぐには結果に結びつきにくいものと考えられるが、今後目標としている3件の売却に向け、引き続き売却手法の研究等に取り組む必要がある。
3 市民とともに公共サービスを向上させる	5	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に基づきおおむね順調に取組が進捗しているが、一部においてやや遅れが見受けられる。 ・目標未達成の3項目については、計画最終年度（2020年度）の目標値の達成に向け、各取組において更なる改善を進めていく必要がある。 ・「3-(3)-イ 補助金等の見直し」の成果指標「外郭団体見直しの進捗状況」については、当初の取組目標に対して遅れが見受けられることから、計画に基づき着実に取組を進めるよう特に留意する必要がある。なお、取組に当たっては、平成29年6月の答申の内容を十分に踏まえた方針を策定されたい。
合計	21	11	10	